ふるさとの香りを運ぶ広報紙

東京都渋谷区　石倉　春夫さん

忘れもしない、私がふるさと和納をあとに東京へ出てきたのが昭和二十七年の春。一つの事を成し終えて、今は亡き父母の眠るふるさとに時々は帰る暮らしをしておりますが、一番印象に残っていることは、吾々の祖先が堂々として耕し守った美田が立派な道路となり、たくさんの新しい家が立ち並ぶ街として生まれ変わっていることです。さびしいような思いもしますが、これもご時世というものでしょうか。だがコンクリートに囲まれた都会から逃れて帰るふるさとは、心にやすらぎを与えてくれます。

ふるさとの香りをのせてくれる広報紙、いつもありがとうございます。

海の幸　山の幸　越後平野の米の幸

千葉県柏市　有坂　勝栄さん

故郷の行事や近況など、なつかしく愛読しております。個人的には山歩きを趣味としており、「おらが村の山野草」を興味深く読んでいます。岩室の村ではごくありふれた山野草でも、全国的には少ない、めずらしい品種もあり、知人に自慢しております。

この度は四百号の発刊とのこと、おめでとうございます。先輩方の先達はあると思いますが、現在の編集者のご努力により、充実した紙面ができあがるものと期待しています。

最後に、我が故郷の紹介をするときには、「海の幸、山の幸、それに越後平野の米の幸」と三拍子揃った岩室村を自慢します。

温かな村の匂いに、つい〝お元気で〟と…

巻町東六区　高村　フサさん

心待ちにしていた広報を手にするときの喜びは、何とも言えません。広報で知る岩室村の種々の事業や出来事など、わかりやすくまた明るく掲載されていて、いつも楽しく読ませていただいています。

特に写真には温かな村の匂いを感じ、またなつかしい方の顔が載っていると、つい「お元気で」と声をかけたくなります。

「おらが村の山野草シリーズ」も、もう五十回目になるんですね。とても楽しみにしています。七月号は「河原撫子」でしたが、我が家でも二つ三つ花が咲きました。

今後も岩室村の楽しい話題を、いろいろとお聞かせください。

なつかしい思いを〝俳句〟にして…

東京都豊島区　越浦　トミさん

村外におります者にとってとてもなつかしく、また、毎月村の発展をつぶさに知らせてくれる広報に感謝申し上げます。

最近の俳句を記してみましたので、ご笑覧ください。

尊きは　人の一生　風薫る
漁火の　遠くに近き　夜半の夏
老鶯や　とばりを下す　地平線

巣つばめに　漁港の昼は　ひと気なし
用もなき　昼の灯台　夏の海
堂成りて　往来の道や　万緑す
鯉のぼり　波がしら立て　吹きにけり

（五月に間瀬へ帰った時の句です）

継続は非凡の業　更なるご活躍を！

神奈川県相模原市　宝力　幸七さん

毎回、心配り豊かな編集で村の様相が記載され、なつかしい思い出や時代の推移などを知ることができ、楽しく愛読しています。

この度は四百号達成、誠におめでとうございます。継続できるということは、非凡の業というべきかと思います。担当の皆さんのご苦労をお察しし、更なるご活躍をお祈りしています。

平成

元
- 8月　体育協会20周年オールスター村民24時間ソフトボール大会
- 9月　種月寺（石瀬）が国重要文化財に指定
- 9月　夏井地区「サザ木案内板」設置

2
- 3月　浄専寺・庭園（石瀬）が県指定文化財に指定
- 4月　岩室村第3次総合開発計画策定
- 4月　都市計画区域に指定（間瀬地区及び山林を除く）
- 「多宝山脈の山野草」発刊
- 第1回岩室甚句日本一全国大会開催

3
- 1月　岩室温泉源泉周辺改修
- 4月　村長選挙で鷲沢赳弥氏再選
- 8月　和納小学校新校舎完成
- 学校給食センター完成

4
- 1月　「いまに生きる岩室良寛講」映画ビデオ完成
- 村議会議員選挙
- 5月　農水省「農村景観百選」に夏井地区ハザ木

5
- 7月　岩室村在宅介護支援センターオープン
- 9月　県営間瀬漁港環境整備事業スタート
- 12月　間瀬高屋地区公衆トイレ改築完成

6
- 2月　岩室温泉新源泉井完成
- 4月　岩室村社会福祉計画策定
- 12月　岩室小学校新校舎完成
- 夏井ハザ木展望施設完成

7
- 1月　住民票交付にコンピュータを導入
- 2月　岩室村農村環境改善センター完成
- 岩室村健康増進センター・湯雁の湯「よりなれ」完成
- 4月　村長選挙で鷲沢赳弥氏再選

60
- 4月　間瀬地区公民館が旧支所跡に完成
- 7月　夏井浄水場完成
- 9月　新・越後七浦観音が自然休養村管理センター白岩前に開眼
- 11月　新村誕生25周年記念「生涯教育推進大会」を開催

61
- 1月　消防防災無線「広報いわむろ」開局
- 3月　石瀬・種月寺本堂が県指定文化財（有形文化財）になる

62
- 7月　自治宝くじ助成事業で間瀬運動広場完成
- 9月　間瀬田ノ浦温泉掘削整備事業がスタート（目標深度七百…）
- 3月　和納保育園が移転新築完成（完成式＝3月27日）
- 4月　広報いわむろ通巻三百号達成（第一号発行から25年目）
- 村長選挙・村議会議員補欠選挙――村長に鷲沢赳弥氏当選
- 「生涯学習事業」文部省の指定うける

63
- 1月　村議会議員選挙
- 3月　和納小学校改築予定地決定
- 4月　生涯学習事業実践プログラムのスタート
- 10月　村歴史民俗資料館オープン

村民の声が登場する欄を！

東京都に住む　広報いわむろ一読者から

都会に住んで早三十数年、日頃の生活に追われている日々に、毎月故郷の匂いを届けてくれる『広報いわむろ』に心より感謝いたします。

村の発展を知ると同時に、好んで歌った童謡の「故郷」を想い出し、郷愁を感じます。

広報にて新名所を知り、五月に帰郷した際に、夏井のハザ木展望施設を訪ねました。素晴らしい景観でした。

広報に対する要望としては、

- **村民の声の欄**
- **間瀬住民の生活と文化**

を考えてください。

最後に、村民の幸福をお祈りしますとともに、後世にも愛される村にして欲しいと願っております。

なつかしい〝ふるさと〟の便り

巻町巻甲　星井　康子さん

四百号の発刊、おめでとうございます。三十七年の創刊からかなり長い歴史を刻んでいると思いますと、岩室村で育ち、長年奉職させていただいた私の年月と重ね合わせて、思いを一層深くしています。

「緑と太陽と水の里、夢とやすらぎのある岩室村」を目指したふるさと岩室村の鼓動が、各号の内容から聞こえてくる思いがします。私にとって『広報いわむろ』は、なつかしいふるさとの便りであり、毎回心待ちにしています。

1号から399号までを今でも大事に保存！

吉田町新町　小森　栄子さん

毎月、楽しみに愛読させていただき、感謝申し上げます。

職員時代から広報を読むことが好きで、今なお一号から三百九十九号まで手元に大事に保存しています。

『広報いわむろ』は、私にとって大切な〝宝物〟といっても過言でありません。

これからも『広報いわむろ』が、ますます村民のパイプ役として親しまれ、信頼され、さらに発展しますようお祈り申し上げます。

『広報いわむろ』は私の大切な〝宝物〟

新潟市古湊町　北嶋威佐夫さん（元間瀬小学校長）

間瀬小学校から新潟市へ転勤して、早七年目となりました。下越教育事務所・義務教育課を経て、現在坂井輪小学校に勤めています。

『広報いわむろ』を毎月お届けいただき、誠に有り難く心から感謝しています。内容が充実しており、印刷も鮮明ですので、私の宝物として保存しています。先日八十八号目をファイルしました。

「おらが村の山野草シリーズ」も、五十回目。いいですね！とても楽しく拝読しております。

岩室村のますますのご発展を、お祈りしています。

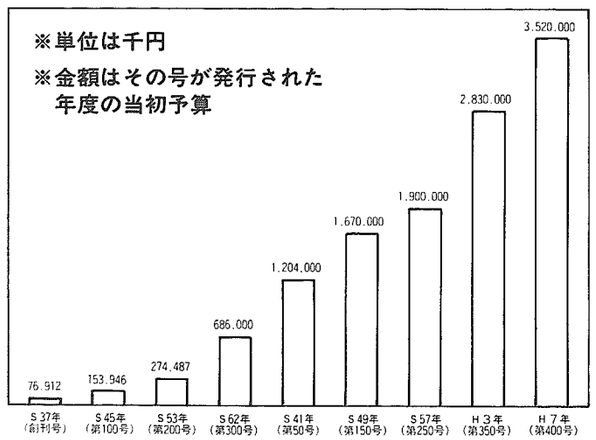
◇　◇　◇　◇

現在『広報いわむろ』は、村出身のかたなどに、毎月三百部以上を村外へお届けしています。

今回が四百号記念ということで、七月号の広報を送付する際に「何か一言コメントを」という手紙をつけてお送りしたところ、多くの方から心温まる励ましの言葉や「もっとこうしたら良くなるのでは…」といった貴重なご意見をたくさん頂戴しました。

紙面の都合上、全員の方のお便りを紹介できなかったこと、この紙面を借りてお詫びいたします。

広報で見る村の一般会計予算



広報編集室

現在編集に携わっている私が生まれたのが昭和37年。広報の歩みとともに育ってきた私が400号を担当しているというのも、何かの因縁でしょうか。

ところで、今年に入って1通のお手紙を頂戴しました。内容は「広報に登場するのは保育園児やお年寄りばかりなのでもっと若者が登場する場を…」というものでした。今後は皆さんの〝声〟を取り入れ、一方通行にならないような紙面作りを心掛けます。……㊝